

技能評価システム移転促進(SESPP)事業

事業実施報告書【ベトナム ③】

- ◆2017年12月11日(月)～16日(土)
- ◆ベトナム・ホーチミン市 ホーチミン技術職業短大(HVCT)
- ◆旋盤3級

平成30年2月

1. 事業の全体概要

(実施期間) 平成 29 年(2017 年)12 月 11 日(月)～16 日(土)

①旋盤 3 級技能評価者講習(12/11-13) ②旋盤 3 級技能評価トライアル(12/13～15)

(実施場所) ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市 ホーチミン技術職業短大(HVCT)

(職 種) 旋盤 3 級

(講 師) ・稲川 文夫氏 (SESPP 事務局 技術顧問)

(受講者数) ①技能評価者講習 5名

②技能評価トライアル受験者 15名

(実施日程)

日時	活動名(指導内容)	
12月11日(月) 8:30～16:30 【評価者講習】	開講式 ①評価者の役割と責務 ②実技試験実施運営上の留意点について ③必要な備品について ④実技試験課題、必要なバイト、測定器等について ⑤旋盤の整備状況のチェック ⑥役割演習(評価者と受験者に別れて)	
12月12日(火) 8:30～16:30 【評価者講習】	①役割演習(続き) ②測定・採点実習	
12月13日(水) 8:30～16:30 【評価者講習】 【技能評価トライアル】	①測定・採点実習(続き) ②評価チームの編成と役割分担 ③実技試験タイムテーブル作成 ④バイト、測定器等の準備 ⑤試験用材料のチェック ⑥技能評価トライアル 13:30 受付、開会式 14:00～15:00 学科試験	・稲川、Phu 副校長が挨拶 ・開会式には増岡氏(厚生労働省)、内野氏(JICA 専門家)等が出席
12月14日(木) 8:00～17:00 【技能評価トライアル】	・実技試験(1回目、受験者4名) ・受付(8:00)→試験(9:00～11:30)→片づけと準備 ・実技試験(2回目、受験者4名) ・受付(13:00)→試験(14:00～16:30)→片づけと準備	・評価者は10名 (10名中5名は今回の評価者講習受講者)

12月15日(金) 8:00~17:00 【技能評価トライアル】	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験(3回目、受験者4名) ・受付(8:00)→試験(9:00~11:30)→片づけと準備 ・実技試験4回目、受験者3名) ・受付(13:00)→試験(14:00~16:30)→片づけと清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価者は10名 (10名中5名は今回の評価者講習受講者))
12月16日(土) 8:30~15:00 【技能評価トライアル(評価)】	<ul style="list-style-type: none"> ・製品の測定・採点(受験者の15製品) (見栄え、寸法、作業態度、作業時間を採点・集計) ・閉会式 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価者による採点と評価 学科試験合格者:13名 実技試験合格者:10名 学科・実技とも合格した者:8名

2. 講師講評

◆総評

今回の技能評価トライアルは、既に評価者認定を受けている者2名が他の評価者を指導・指示する方法で実施した。認定評価者による作業指示が適切で4回の実技試験及び測定・採点作業をスムーズに進めることができた。

南部地域で既に2015年に評価者講習・トライアルを受講した3名(Nhan, Quoc, Tam)を含めて全員が評価者として高いパフォーマンスを示した。今後、彼等を中心にして評価者チームを編成すれば、南部地域で旋盤3級の技能評価トライアルの実施は可能と思われる。

◆今後の研修について

- ①今回のトライアルには、日系企業を中心に33名の受験希望者があって絞りこむのに苦労した。そのため、3回実施する予定であった実技試験を急遽4回実施することで企業の要望に応えるようにしたとのことである。南部地域へ進出している日系企業の数はハノイ地域に比べて多く、技能検定試験へのニーズは高く、SESPP事業を展開・拡大するには有望な地域といえる。
- ②トライアルの初日に旋盤のトラブルが生じて、HVCTが使っている機械修理業者に修理を依頼して直してもらった。現地業者の修理方法は、取り外したモーターをコンクリート地面にそのまま置いて分解・組み立てを行うもので、モーターやベアリングに埃やごみが付いたままで組み上げられた。日本では考えられない修理方法だが、ベトナムでは普通のやり方とのこと。技能検定だけでなく機械加工や修理・組み立てなどの関連する分野についても基本事項を学ぶ職業訓練が必要だと痛感した。
- ③ものづくり人材の育成に関する職業訓練カリキュラムに何を組み入れて構築し、どのような方法で訓練すべきかを定める際に、多くの示唆を含んでいる。職業訓練の専門家の視点で、ベトナムの訓練現場、企業の作業現場を観察すると、訓練ニーズはいろいろなところに転がっていることがわかる。

3. 受講者へのアンケート結果

◆評価者講習(受講者5名)

満足度： 大変満足＝5 人（100%）
役立ち度： 大変役立つ＝5 人（100%）
継続性： 是非継続すべき＝5 人（100%）

【意見・感想】

- ・ 大変満足している。もっと技能検定試験を実施して欲しい。例えば、旋盤 2 級、フライス盤 3 級、2 級、CNC を実施して欲しい。
- ・ 経験と知識を向上させる充実したコースです。同じようなコースにもっと参加したい。

◆ 技能評価トライアル（受験者 15 名）

満足度： 大変満足＝12 人 満足＝3 人 （満足度 100%）
役立ち度： 大変役立つ＝14 人 役立つ＝1 人 （役立ち度 100%）
継続性： 是非継続すべき＝9 人 継続すべき＝6 人 （継続希望度 100%）

【意見・感想】

- ・ この試験を受けて、自分の不十分な点がわかり大変満足している。
- ・ 自分のスキルをよくするために役立つ技能検定だと思う。
- ・ 日本式の技能検定に接する機会を作ってくれた学校と主催者に感謝します。
- ・ この技能検定は、大変役に立った。特に、労働効率向上、合理的な仕事のやり方、整理、整頓、清掃は役立った。
- ・ この技能検定試験の結果を使って企業は能力評価を行う。試験の規模をもっと拡張した方がよい。

◆ 技能評価トライアル

満足度： 大変満足＝9 人 満足＝1 人 （満足度 100%）
役立ち度： 大変役立つ＝10 人 （役立ち度 100%）
継続性： 是非継続すべき＝10 人 （継続希望度 100%）

【意見・感想】

- ・ 受験者にも評価者にも大変役立つ技能検定でした。
- ・ 技能検定を実施するための知識と経験をたくさん勉強できた。プログラムを発展・拡張して欲しい。
- ・ ベトナムで引き続き日本式の技能検定を実施して欲しい。
- ・ 現在、ハノイとホーチミンで実施されているが、ベトナム南西部地域の省へも拡張して欲しい。
- ・ CNC、フライス盤の技能検定も実施して欲しい。ベトナムの企業労働者に技能検定を実施して欲しい。